



2022年度第3学期始業礼拝式次第

2023年1月8日(日)午前10時
司式者 岡野透 校長
司会 今多学教頭

○聖歌 327番(入堂)(別紙参照)

○聖語

司式者 主はその聖なる宮にいます

一 同 全地はそのみ前に沈黙せよ

司式者 あなたの若い日にあなたの造り主をおぼえよ

一 同 主は牧者であってわたしは乏しいことがない

○詩篇 119編(1~4、9~10)

司式者 幸せな人、道からそれず// 主の教えに従って歩む人

一 同 その諭しをとがなく守り// 心を尽くして神を求め

司式者 悪に走ることなく// 神の道を歩む人

一 同 あなたの定めをよく守るようにと// 神よ、あなたはわたしに命じられた

司式者 若い人の歩む道を清く保つものは何か// それは神のみ言葉

一 同 神よ、あなたの勧めからそれないように// 心を尽くしてあなたを求める

司式者 荣光は父と子と聖霊に

一 同 初めのように、今も世々に限りなく アーメン

○主の祈り 天におられるわたしたちの父よ、み名が聖とされますように。

み国がきますように。み心が天に行われるとおり地にも行われますように。

わたしたちの日ごとの糧を今日もお与え下さい。

わたしたちの罪をおゆるしください。

わたしたちも人をゆるします。

わたしたちを誘惑におちいらせず、悪からお救い下さい。

国と力と榮光は、永遠にあなたのものです アーメン

○聖書 マタイによる福音書 2:7-12

(H2-1) 鵜飼哲

○校歌齐唱(別紙参照)

○式辞

校長 岡野透

○新入生歓迎

○立教英國学院特祷

真理と愛の源であり、すべての人の造り主、万民の父である全能の神よ。わたしたちが常に正しい理想(ねがい)を失うことなく、知恵と一致を得るのは、ただあなたの恵みにはかありません。どうか、み名によって建てられた立教英國学院を見守り、その全ての行いを祝福し導きのみ手を差しのべ、ますます学院の徳を確かなものとし、常に変わることのない主の榮光を輝かすことが出来ますように。また、教える者と学ぶ者とを祝福し、共に知識を深め、主の真理と愛とを悟らせ、常に謙遜の心を抱いて、唯一の父である主を仰ぎ、互いにいたわり、互いに励まし合うことが出来ますように。み子、わたしたちの救い主イエス・キリストによってお願ひいたします。アーメン

○礼拝奉仕者(アコライト・聖歌指導)任命

〈今週の誕生日〉

○誕生日のため

○祈禱

1月10日 H3-1 浦田恵美

○祝禱

小林誠

1月12日 M3 吉岡慶

○聖歌 282番(退堂)(別紙参照)

1月13日 H3-1 小關倫太郎

1月14日 M1 鈴村佳子

878787

ヨハ1:29 黙5:6-14

Come, let us join our cheerful songs
Isaac Watts (1674-1748)

UNSER HERRSCHER
Joachim Neander (1650-1680)

立教英國学院 校歌 縣 康 作詩 波多野春子 作曲

Con brio ♩ = 112-126

校 歌 作詞 縣 康
 1. 東雲さむる丘の上 春の光のみつるとき
信もて集う若人が 呼ぶや希望と愛のうた
 2. マロニエ並木落葉して 梢に高き北斗星
真理の門を叩けやど きさやく如くまたたきぬ
 3. ここ南英の学び舎に 愛の訓えの帯をしめ
もろ国人を友として 行くべき道を究めなん
 4. 世界の平和成らんとき 荣光とわにあれかしと
ともにたたえんわが母校 立教英國学院を

1. 詩篇57及び108 2. Pallinghurst Hill というこの地名 3. 信仰と希望と愛と(コリント前十三章) 4. 門を叩けさらば開かれん(マタイ傳七章) 5. 第三節は国際人を目指すために。6. 愛は徳を全うする帶(コロサイ書三章) 7. 地には平和(ルカ傳二章) 幸なるかな平和ならしむる者(マタイ傳五章)
以上の精神をこめて歌詞は作られた。

The following is a translation of the School Song of Rikkyo School in England, each verse rendered in the same 7-5-7-5 syllable pattern as the original Japanese.

1. Atop our hill, dawn's breaking:
Let us greet the sun
All the world now seems bathed in
The fresh Light of Spring.
Voices young are raised in song,
In truth hearts are one—
Ever seeking faith and hope,
And love, above all.
2. The chestnut trees in a row,
Autumn's falling leaves—
High above the treetops there
The North Star shines bright.
Is it whisp'ring to us now,
Twinkling all the while?
"Knock ye at the Gate of Truth:
Opened it shall be!"
3. Here in Southern England stands,
'Midst the hills, our school.
Day by day 'tis girding us
With precepts of love;
And binding us in friendship
With men of all lands—
To search and find together
The way we should go.
4. Then when peace does truly come
To our world at last,
Glory be in the highest
To God forever!
Then too we'll sing praises to
Our Alma Mater.
To Rikkyo School in England
Our hearts will be true.

By Gene S. Lehman
Rikkyo University

1 つみに く るしむ さけび を きいた
やみの せ かいを てらし かがやく
わたしは たみを すくおう
かみの ひかりを
つたえよ あなたに
よばれて わたしは
あゆみます わたしを この

HERE I AM, LORD
Daniel L. Schutte
arr. John Ryuta Suzuki (1959)

Here I am, Lord
Daniel L. Schutte

世に つかわして ください

1 罪に苦しむ 叫びを聞いた

わたしは民を救おう
闇の世界を 照らし輝く
神の光を伝えよ

(おりかえし)

あなたに呼ばれて わたしは歩みます
わたしをこの世に 遣わしてください

2 民の痛みに 泣を流し

わたしは語り続ける
石の心を 愛でうるおす
神の言葉を伝えよ

(おりかえし)

3 貧しい人を わたしは見つめ

祝いの席に招こう
すべてを満たす 尊いパンで
神の命を与えよ

(おりかえし)

出3:7-10 イサ6:8 エゼ36:26 イザ11:2-3 イザ25:6